



戸外に出ると吐く息が白く、寒さを実感します。子どもたちは園庭に積もった雪で、雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりと冬ならではの遊びを楽しんでいます。今の季節にしかできない遊びをたくさん経験したいと思います。



2月に入り少しずつ卒園式の練習が始まりました。きりん組の卒園式の練習に参加しながら、もうすぐ卒園してしまう寂しさや小学校へ行く楽しみなどそれぞれに色々な思いを抱きながら参加していました。ぱんだ組のお友だちももうすぐきりん組です。出来るようになること、やりたいこと、たくさん期待しながら様々な活動に取り組んでいます。

ひな祭り制作では、吊るしびなを作りました。ぱんだ組は絵の具の技法を中心とした可愛い作品が、きりん組はお花紙や紙粘土を使った華やかな作品が出来上がりました。またひな祭りを「女の子のおめでとよだね？」と絵本を通して理解し、意欲的に取り組めることも出来ました。「うれしいひなまつり」も振付けを可愛くしながら毎日元気に歌ったり、ホールに飾ってある雛段を嬉しそうに見つめたりしていました。

## ○豆まき○

3日に豆まきをしました。当日、鬼のお面と衣装を身にまとい、ダンスや歌を元気に踊ったり歌ったりして気合い十分でした。豆まきの由来や絵本から自分の中にも色々な鬼がいることを知り、驚いた様子も見られました。そして園庭にやってきた鬼をテラスから「鬼は～そと！福は～うち！」と自分の中にいる鬼も一緒に追い出そうと一生懸命豆まきをしていました。気合い十分で挑むも、鬼の迫りに泣いてしまう子や遠ざかってしまう子もいましたが、最後まで豆まきをした姿はとてまかっこよかったです。

## ○エピソード○

毎日子どもたちの大好きなじゃんけん遊びをしている時の一コマです。1回戦が終わってチーム変えをしようとした時でした。

保育教諭「はい、いつものようにチーム変えて下さいね～」

Aちゃん「あれ、さっきと人一緒じゃん」

Bちゃん「(同じチーム内で) 順番変えないの？」

Cくん「チームをって言ってたやん」

Bちゃん「あ～そうか！」

「変えて下さいね」を新しくチームを作ると捉えた子と、チームはそのままで順番だけを変えると捉えた子がいることがわかります。なるほど、2つの意味があるんだなと子どもたちを見守っていましたが、結局いつもチームを新しく変えていることから、チームを変え、2回戦目が始まりました。しかし、今度はチーム内で順番を変えてみようと言う声が上がったのでやってみることにしました。相手の意見に「いいね！やってみよう」と受容し取り入れることも大切だと学んだ瞬間でした。



- 3日(木) ※ひな祭り
- 16日(水) 身体測定
- 17日(木) ※お誕生会
- 18日(金) 卒園式・1号修了式
- 22日(火) 春休み(1号) <4/8まで>
- 31日(木) 修了式

<※保護者の方の観覧はありません>

